

loco mail

ロコメール vol.4 2012/11/23

～いつも大変お世話になっております～

寒い季節の到来です。風邪など、体調を崩す方も見受けられます。無理をせずに、過ごしてください。

これからの時期は、お歳暮コーナーや帰省土産、バレンタインギフト等、催事場などで作業をした商品を見る機会の増える時期でもあります。自分のやった商品がどのように仕上がるか、どんな物が入るのかを見るのも内職の楽しさのひとつではないでしょうか？お菓子の箱はつい、買ってしまいがちありますが、その代金分の作業をするには○時間か、と後から考えてしまう、貧乏性な鈴木でした(笑)

きれいな花が咲きました

見えない根っこのおかげです
皆さんの根っこが咲かせた花は
今日も全国で輝いているはずです。



12月の休業日

2/9/15/16/23/24/30/31

※現時点での予定となるため、各種作業や配送の状況に応じて変更となる場合があります。

<プロであれ>

仕事でお金を得る時、靴屋は靴を売り、本屋は本を売り、売るモノの代金としてお金を得ます。真の意味の仕事とは、お客様(=買い手)の困っていること、必要とすること(=新しい靴が欲しい、本が読みたい等の気持ち)のお手伝いをする事、手助けの対価としてお金を頂くことです。そしてお金の授受が発生する時点で、どんな人でも売り手は常にプロでなくてはなりません。

では、私達は何の代金としてお金を頂くのでしょうか？何のプロなのでしょう？私達は箱の組立はしますが、箱そのものを売っているのは弊社のお客様です。

弊社に仕事を依頼するお客様が困っている、必要としている物は、信用できる労働力です。本来、管理や責任の面では、全てを自社内で行う方が目が行き届きます。しかし、納期までに労働力が確保できない、限られた予算の縛りもある。そこで、他社である弊社に「納期までに確実な物を加工してくれる」という信頼の元、依頼を下されます。その対価として頂くのが、内職加工賃です。

もし依頼先に不安要素がある場合、お客様は丸々依頼先に任せず、ある程度までは自社内で管理や検品をする必要があります。当然、その費用は加工賃より引かれることとなります。弊社の内職単価が近隣の中でも高い水準を保てるのは、信頼によりそれだけ任せて頂いた上での加工賃をいただける為です。ロコモーションは信用出来る労働力を売っている会社なのです。

ここで大切なことは、ただの労働力(=納期に間に合わせるスピード)ではないということです。信頼出来る労働力(=クオリティ、確実性が備わった労働力)でなくてはなりません。いくら速く大量に作業をしても、質の悪い作業では、クレーム処理や再検品、再加工とお客様を困らせる結果となり、お客様を助けることに反します。またどんなに質の高い物を極めても、納期に間に合わないのでは意味がありません。限られた時間の中で、いかに質とスピードをベストバランスで保てるか、すなわち我々は、時間の使い方のプロを目指す必要があります。

限られた時間の中で、質とスピードをベストバランスで保てる方法こそが、弊社で指導するやり方なのです。だからこそ、弊社の理念、概念を認識頂き、説明を正しく理解し、仕様書を確認し、手順やルールを守り、作業を責任を持って仕上げて頂くように常に呼びかけているのです。

信用を築くことは地道な積み重ねです。失うことは一瞬です。皆様一人一人のプロ意識の積み重ねがあってこそそのロコモーションなのです。

ロコモーション一同、時間の使い方のプロの集団となることを心掛けましょう！